

---

# LOVE YOU

中村C-3PO

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

LOVE YOU

### 【コード】

N5950A

### 【作者名】

中村C・3PO

### 【あらすじ】

もとにもどった新一は蘭の待つある場所へ…しかし蘭は危険な状態に

その日は雪が降っていた。

ついに例の薬を手に入れ、もとの姿にもどった新一は急いで家に向かった…。

そこには蘭が雪のなかで3時間ちかく立ったままで新一が帰ってくることを祈って待っていた。そう今日はクリスマスイブだ。蘭の足元には雪が降り積もり、息が白く凍り付いた。蘭も限界だった。しかし、ただただ待ち続けた。ついに意識が遠くなってきた頃、なにかの足音が近づいてくるのを微かに感じた。そして…

「蘭 悪いな遅くなっちゃまって、やっと戻ってきたぜ。」蘭は声が震えていた。

「し、新一？…おかえり。」

「だ、大丈夫か？蘭！おいっしっかりしろ！蘭！！」

新一はすぐに蘭を家に入れて暖炉に火をつけた。部屋が暖かくなるとしだいに蘭の顔色もよくなっていった。

「新一…？」

「お、気がついたみてーだな。」

蘭のそばに駆け寄る新一

「メリークリスマス」

蘭が小さな声で囁いた。新一はだまって蘭を抱き寄せた。そして

「メリークリスマス蘭…」

蘭は少し笑った。

「新一…今日は泊まってもいい？」

「たりめーだろ、一緒ねっか？」

ちよつと照れ臭そうに新一は頭をかきながら言った。

「…うん。」

蘭も顔を赤くして答えた。そして新一は蘭を抱えてベッドに寝かせた。新一も横によりそった。

「ねえ新一…私のこと 好き？」

「あんだよ、急に…」

新一の顔が急に真っ赤に染まる。

「だーからあ、私のこと…」

「だ、だれがおめーなんか…」

「…そ、そだね」

蘭は顔を下に向けた。新一は横目でちらちら蘭の顔をうかがっていた。

「バー口好きでもねーやつと一緒ねるほどおれは暇じゃねーよ」

「…え？」

蘭は目をまるくした。

「ちよつと、どういう意味よ!」

「ふあゝあおやふみ、蘭」

「もお新一のいじわる」蘭は新一の手を握った。そして夜があけ…

小鳥の囀りが朝を知らせた。新一は目が覚めて蘭の寝顔を見た。新

一は急にまた顔が赤くなった。そして小さく囁いた

「愛してるよ…蘭」

それから蘭の唇にそつとキスをした。

(後書き)

こつこの原作でやって欲しいな「笑」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5950a/>

---

LOVE YOU

2011年1月20日01時06分発行